

固い絆で結ばれた仲間とともに。

能登

広報のと
No. 45
2008.11

広報のと
第45号

平成20年11月1日発行



11

平成20年

特集
三波分団

Photo / 第21回全国消防操法大会で選手宣誓を行う三波分団・天幸治嘉班長



広報のと
第45号

平成20年11月1日発行



NOTOZAKURA
能登櫻

MATSUMIDORI
松緑

TERASHITA
寺下

能登町の宝物 35

関取という夢に向かって頑張っている郷土力士を応援したい、励ましたいという思いが大相撲巡業を能登町に呼ぶ一つのきっかけとなった。

寺下（崎山出身）、松緑（宇出津出身）、能登櫻（宇出津出身）、玉大輝（宇出津出身）、三瀬（崎山出身）の5人は共に能都中学校相撲部出身。一つの町、一つの中学校から現役力士を5人も輩出することは、相撲史上においても近年まれに見ることはないだろうか。

今回5人は、古里で開催された巡業で立派に成長した姿を披露した。そして稽古や取組で会場から大きな声援を受け、会場の外でもたくさんの人に励ましの言葉をもらった。

5人は相撲王国・能登の誇りであり、5人の活躍が能登に夢と希望を与えてくれる。能登場所がこれからの躍進の原動力になり、一日も早い関取誕生の知らせを期待したい。



能登場所前日の10月15日、5人は出身校である宇出津小学校と能都中学校を訪問した。能都中学校では生徒と一緒に校歌を歌ったあと、5人を育てた恩師から中学時代のエピソードが披露された。生徒からの激励を受けた5人は「お互い夢に向かって頑張りましょう」と先輩としてのメッセージを送った。



MISE
三瀬

TAMADAIKI
玉大輝

発行・能登町 編集・広報情報推進課
〒927-1040
石川県鳳珠郡能登町宇出津新1字1-9-7番地1

TEL: 0768-62-1000(代)
能登町URL: <http://www.town.noto.shikawa.jp>
Eメール: info@town.noto.lg.jp

「広報のと」11月号の印刷費は一部当たり36円です。



4



5



6

3 第1線の火点を倒し、第2線延長の合図を待つ指揮者と1番員、2番員
 4 第6の選手である補助員。吸水管をしっかりと支える
 5 応援団で埋め尽くされた観客席
 6 操法終了後、会場の電光掲示板に三波分団のタイムと総合得点が表示された



3



2



1 漁師らしく大漁旗を掲げ大きな声援を送った能登町応援団
 2 第1線の延長。2番員が第1・第2ホースを延長し、3番員、4番員が協力して吸水管を後方の水利まで延ばす

最強の証

あかし

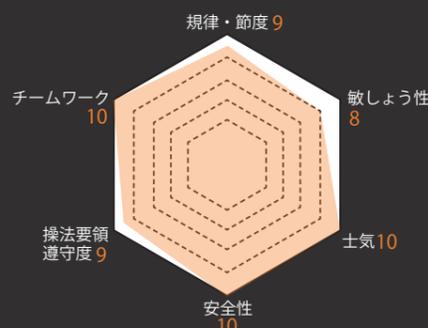
第19回大会準優勝、第20回大会優勝という記録を打ち立て、ポンプ車操法の技術向上を志す全国の消防団員から目標とされてきた能登町消防団三波分団。10月12日、挑戦する立場から追われる立場となった三波分団が、再び全国の舞台に立った。結果は惜しくも準優勝。大会2連覇は逃したが、前人未到の大記録が「最強の分団」を証明した。

取材協力：千葉県山武市 加瀬智代
 岩手県一戸町 久保田太一



Document
 12.OCT.2008 Tokyo BigSite
 第21回
 全国消防操法大会

●審査される6項目から見る三波分団の操法（団員による自己分析）



7 入場行進は前回大会優勝県の代表が優勝旗を掲げ先頭を歩く
 8 三波分団の入場行進。プラカードを掲げるのは、補助員の時長弘志団員
 9 午前の部終了後披露されたアトラクション。東京消防庁の女性職員が華麗なパフォーマンスを魅せた



8



7

「固」いきすなで結ばれた仲間と共に、最高の舞台上に挑むことをここに誓います。
 三波分団・天幸治嘉班長の選手宣誓で幕を開けた第21回全国消防操法大会。今年は自治体消防60周年記念大会として、東京ビックサイトで10月12日に開催された。会場では家族、地域住民、分団員、町出身者、関係者などたくさんの方が応援席を埋め尽くした。
 2年前、178・5点という得点で全国の頂点に立った三波分団は、今大会の優勝ラインを180点以上と想定し日夜厳しい訓練を積み重ねてきた。
 しかし、競技が始まり第1番目に出場した岡山県和気町消防団がいきなり190点という高得点をたたき出す。その後も180点台が続出したが、18番目に登場した三波分団はプレッシャーに負けることなく周囲も納得させるだけの素晴らしい操法を披露した。
 50分後、会場の電光掲示板に187点という得点が表示される。190点には及ばなかったものの目標を上回る高得点を獲得し、準優勝が決まった。
 3大会連続で準優勝、優勝、準優勝という大記録を残した三波分団。その実力が紛れもなく全国トップであることを証明した。

最高の絆

きずな

5年間—。ポンプ車操法で全国のトップレベルを維持してきた三波分団。お互いを信頼し、助け合い、共に汗と涙を流してきた5人は、誰よりも固いきずなで結ばれている。



指揮者
天幸 治嘉 (44歳・波並)
Tenkou Haruyoshi

操法はもちろん、操法以外でもチームワークという言葉がこれほど当てはまる5人はいません。前回の全国大会が年齢的にも最後と思って挑みましたが、4人のおかげでもう一度全国の舞台に立つことができました。しかも選手宣誓という大役まで果たすことができ、幸せだと思っています。本当に最高のメンバーです。選手宣誓は思ったよりも緊張もせず、最高の気分でした。しかし操法では気負い過ぎて声が続きませんでした。これからは後継者がいればその指導がしたいと考えています。



平成4年入団。1番員、4番員、3番員を担当して15年から指揮者となる。操法歴は16年。指揮者は「集まれ」「乗車」「操作始め」など隊員に号令をかける。規律節度を重視する三波分団において重要な役割を担っている。



1番員
田邊 直樹 (30歳・波並)
Tanabe Naoki

大会では負けたけど、やれるだけのことはやったので悔いはありません。今回の操法は個人的にはミスもあって50点の出来でした。4年間、同じメンバーで操法をやってきて本当に楽しかったです。4人には感謝しています。操法はここで一回やめて外から見たいと思っていますが、メンバーとはこれから三波分団員として一緒に楽しくやっていきたいですね。この4年間、家族に協力してもらって毎日遅くまで練習してきました。家族には本当に感謝しています。ありがとうございました。



平成15年に入団し16年から1番員を担当している。1番員は第1線で第3ホースの延長と放水を担う。1番員が最初に止まる場所が、続く2番員3番員の軸となる大切なポジション。前回の全国大会では最優秀選手にも選ばれた。



2番員
竹下 浩市 (29歳・矢波)
Takeshita Kouichi

これが最後と思って挑戦した1年でしたが、結果は見せ場もなく凡ミスも出ました。これが今の自分の実力だったということです。でもやるだけのことはやったという充実感があります。メンバーは、いろいろな面で尊敬でき、信頼もできる、兄弟のような最高の5人でした。そして三波分団全体が家族のような感じがします。いろいろと迷惑をかけたけど我慢してくれた妻、子ども、親みんなにありがとうございます。応援してくれた皆さんにも本当に感謝しています。



平成13年に入団し15年から2番員を担当している。2番員は第1線で第1、第2ホースの延長、第2線では第3ホースの延長と放水を担う。操法は2番員で決まると言われるほどの要であり、スピードとスタミナが要求されるポジション。



3番員
山谷 聡司 (29歳・矢波)
Yamatani Satoshi

今までやってきた仲間と最後までやれて良かったです。個人的には流れが悪く思うようにはいきませんでした。操法は一発勝負の世界。だから楽しいのだと思います。5人のメンバーは、自分が悪いときには助けてもらい、ほかのメンバーが悪いときには助け合ってきた本当にいい仲間です。5年間、自分を信じて、仲間を信じてやってきました。満足しているし本当に楽しかったです。長い間、家族や地域の人などたくさんの方に支援してもらいました。本当にありがとうございました。



平成13年に入団し、15年から3番員を担当している。吸管投入作業と第2線の第1、第2ホースの延長を担う。3番員は減点される項目が多いため、より緻密(ちみつ)さが求められる。



4番員
山田 久就 (34歳・波並)
Yamada Hisanari

全国大会では、本番で100%の全力を発揮できた分団が優勝します。今回は前回優勝ということもあり、勝つためには120%の操法が必要でしたが、何が足りなかったのだと思います。操法を始めて7年間、ほかのメンバーの負けん気が強い自分も負けていられないという気持ちを保つことができました。勝つ喜びも、負ける悔しさも共に経験した「最高の5人」です。今後は石川県の操法が全国でも注目されます。県全体のレベルアップに貢献できればと考えています。



平成11年に入団し、13年から1番員、15年から4番員を担当している。4番員はポンプ車を操作し、水を送る。冷静に周りを見渡しなが、一瞬の判断で水圧を細かく調整する。最も操法を熟知し、メンバーの精神的な支えでもある。





来年からは3番員

同級生には負けたくない

補助員

時長 弘志さん (波並)

最初は練習がきついというイメージがあった三波分団。田邊に誘われてから1年後に入団しました。今年7月の県大会から補助員を務め、操法では防火水槽に投入された吸管を押さえる役目をしていきます。

この半年間、ほとんど毎日2時間以上の練習をしてきました。そばで見ている5人のチームワークや意思疎通はすごいと感じます。自分は来年から3番員といわれているので、山谷の動きを見ながら流れを覚えたり、ポイントを教えるもらっていました。

全国大会で2連覇することは難しいと聞いていましたが、自分が入団してからずっと勝ち続けてきた三波分団だけに、全国で負けたときには信じられないという気持ちで正直ショックでした。

今は同級生でもある田邊、山谷には負けたくないという気持ちです。

三波分団は地域の誇り
これからも応援していきたい

波並 区長

矜田 泰春さん (波並)

今回、三波分団の応援に東京ビッグサイトに行ってきました。わたしのような素人には点数の差は分かりませんが、地元分団が全国レベルになってくれたことをうれしく思っています。

わたしも能登に戻った平成2年ごろから5、6年三波分団に入団していました。仕事の都合で消防団は離れましたが、当時から田口正一さん(現能登町消防団副団長)を中心に団結力があつたと思います。そしてあきらめずにやってきたことが伝統になって今の強い分団になったのではないのでしょうか。

三波分団の活躍で「三波」という地名が全国でも有名になりました。誇りを感じますし、それが地域の人たちの励みにもなってくればと思います。

これからもできる限りの応援をしたいと考えていますので、ぜひ頑張ってくださいね。



父と三波分団は僕の自慢

将来は消防団員になりたい

天幸 嘉指揮者の次男

天幸 樹史くん (能都中2年)

父は、僕が生まれる前から消防団に入っています。僕が物心ついたときから、いつも仕事が終わってから夜遅くまで、藤波のテニスコートの駐車場で消防操法の練習をしています。

小さいころには、晩ご飯が終わってから母と兄と姉で練習の応援によく行きました。そこで見た父は、家でいつも僕と面白いことを言っていて、家でも僕と面白いことを言っていて、父の顔とは違いました。見たことのない真剣な顔で、大声を出して練習に取り組んでいる父がそこにいました。

僕はこれまで、父が出場した地区大会、県大会、そして3度の全国大会の応援に行きました。そこでの父や分団の操作員の皆さんは「ホントかっこいい!」と思いました。僕はそんな父の姿を見て、僕も大人になったら消防団に入りたいと思いました。父と三波分団は「僕の自慢」です。

三波分団の訓練をとおして
消防署員も成長できた

能登消防署

坊谷 文治 署長 (布浦)

能登消防署の職員は、毎日4人づつ指導に出ています。指導するといっても三波分団は非常にレベルが高いので、指導員も一緒に勉強し、教えられレベルアップしていったと思います。

三波分団には20年間にわたりトップレベルを維持してきた歴史と伝統があり、先輩たちが築いてきた情報網や選手自身の研究熱心が現在の素晴らしい成績につながっています。

今大会の操法も素晴らしかった。前回とは違う流れるような操法は本当に見事でした。しかし前回優勝という看板は、審査員の目をより厳しくさせます。その中で準優勝は、本当に価値ある準優勝ではないでしょうか。

三波分団が持つ操法技術は全国に誇れるものです。これからは能登町消防団のリーダー的存在として、地域のために頑張ってくださいね。



本番でベストの状態になるように

一人ひとりを見守ってきた

三波分団

谷政 伸一 副分団長 (波並)

わたしはスポーツというイメージがあるような仕事をしています。選手は体調面、精神面の管理や必要なものの調達などですが、一番大変だったことは選手が本番にベストな状態にもってこれるよう一人ひとりの調子を見ながら気を配ったことです。

本番では慎重になりすぎたと感じました。自分自身も前回ほどの「ドキドキ感」はありませんでした。前回優勝ということもあり、三波分団の特徴でもある「攻める操法」ができなかったのだと思います。

自分が選手するときには自分のことだけで精いっぱいでしたが、今の5人は練習の中身も濃く、さらにお互いにアドバイスし合ったりと操法の技術、指導力もついていきます。選手を続けるとは言いにくいですが、またいつか全国の舞台に連れて行ってほしいと思っています。

ポンプ車の訓練が現場での
迅速な活動につながる

能登町消防団

山本 勉 団長 (久田)

全国大会で優勝、そして準優勝するということとは並大抵のことではありません。今や能登町消防団三波分団は、全国の消防団の目標でもあります。わたしも「どんな練習をしているのか」、「どうすれば強くなるのか」など会合に出席するたびに質問を受けます。いつも「365日練習している」と答えています。

ですが、この練習が実際の火災現場などで大いに役立つのです。若い団員は練習することで消防器材の取り扱いもできるようになります。選手だけではなく、団員みんなで練習することが一番大切なことだと思っています。

能登町消防団には、全国に誇る三波分団があり、ポンプ車操法のレベルはほかの分団も着実に上がっています。三波分団には、これから後輩や若い団員たちを指導してもらい、この高い技術を受け継いでほしいと願っています。



家族、地域住民、消防署、行政、職場、消防団仲間など、三波分団はたくさんの応援・支援を受けて全国の舞台に挑んだ。そして支えてくれたすべての人たちのために最高の操法を披露した。全国の注目を集めた最強の分団に送った最大のエール。

最大の援

たすけ



三波分団の操法を見守る応援団

取材を終えて

全国消防操法大会を初めて取材することができた。広報担当になってから、三波分団は県大会3連覇、全国大会連続出場、そして日本一となった。5年間三波分団の操法を見続けてきた集大成の特集を作りたいと思い全国大会の取材を志願した。

練習する藤波運動公園にも何度も足を運んだ。大会直前まで納得の操法ができず試行錯誤を繰り返す選手と指導員。そこには2年前の「とにかく全国制覇を狙う」という挑戦者ではなく、前回優勝という見えないプレッシャーと戦う王者の姿があった。

迎えた全国大会当日。ポンプ車操法に出場し、ライバルであるはずの他県の分団から「頑張ってください」と言われる三波分団。その実力、操法にかかる情熱、そして費やしてきた努力が全国で認められている証拠だ。同じく準優勝した岐阜県の分団も、2年前の三波分団の操法をビデオがすり切れるほど見て、研究してきたという。

観客すべてが注目した三波分団の操法。100%の操法ではなかったが、それでも準優勝を収める安定感が三波分団の強さでもある。

わずか10分の操法のために何百時間もの練習を積み重ねてきた三波分団。その最強の消防魂をこれからも燃やし続けてほしい。

地域のために
地域とともに

三波分団の挑戦は終わらない。



最強への歩

あゆみ

訓練、技術、情報を積み重ねて
築きあげてきた三波分団の伝統



善野 栄造 三波分団長
ぜんの えいそう (波並)
昭和57年に三波分団に入団し58年から1番員。以後平成15年まで3番員、4番員、指揮者を担当し、21年間ポンプ車操法の選手として活躍する。選手としても2度全国大会に出場。平成16年から三波分団長を務める。

「最初」 初のころは地区大会も勝つことができなかった」と入団当初を振り返る善野分団長。それでも平成元年に地区大会を制した三波分団は、続く県大会で敢闘賞（7位）に入賞する。当時の中心メンバーだった田口正一さん（現能登町消防団副団長）は、もう少し頑張れば県でも優勝できると考え、金沢市などの分団を視察に行くようになったという。

「このころから練習量が格段に増えた」と善野さんは話す。翌年には念願の県大会優勝を果たし、初めての全国大会に出場した。「全国のレベルも、何も分からない状態で出場しただけだった」と振り返る。3年、4年と県大会3連覇を成し遂げ、全国大会にも連続出場を果たした

三波分団 20年の軌跡

	地区大会※	県大会（入賞）	全国大会（出場）
平成元年	三波分団	7位（敢闘賞）	
平成2年	三波分団	優勝	出場
平成3年	三波分団	優勝	
平成4年	三波分団	優勝	出場
平成5年	三波分団	4位（敢闘賞）	
平成6年	三波分団	8位（敢闘賞）	
平成7年	神野分団		
平成8年	神野分団		
平成9年	神野分団	優勝	
平成10年	三波分団		
平成11年	三波分団	4位（敢闘賞）	
平成12年	神野分団		
平成13年	三波分団	優勝	
平成14年	三波分団	準優勝	
平成15年	三波分団	準優勝	
平成16年	三波分団	優勝	準優勝
平成17年	三波分団	優勝	
平成18年	三波分団	優勝	優勝
平成19年	松波分団		
平成20年	三波分団	優勝	準優勝

※地区大会は平成16年まで東部消防団連合訓練大会
平成17年からは能登町消防団訓練大会

が、その後は成績が次第に落ちていった。再び上を目指した三波分団は、これまで培った人脈を生かして岐阜県の強豪と呼ばれる分団を視察し、指導を受けるようになる。「県外の指導者からは特に規律節度の細かい所まで指導された。ここから三波分団は規律節度を重視するようになった」という。

「三波分団の伝統は、人一倍練習を積み重ねることで自信を持ち、本番に一番いい操法ができること」と善野さんは言い切る。全国制覇を目指した平成18年は冬場から10カ月以上練習の日々が続いたという。「今の5人は家族に申し訳ないと思うほど練習熱心。今年は特に『優勝』『2連覇』というプレッシャーの中で、地区大会、県大会を勝ち、全国で準優勝と本当によくやってくれた」とねぎらう。

2年後の全国大会、石川県代表は小型ポンプ操法での出場となる。三波分団の最強への歩みはまだ止まらない。

消防団が守る地域の安全 消防団員という地域の安心

火災や災害から住民の生命、身体、財産を守るといふ郷土愛の精神に支えられた平成の町火消し・消防団。しかし近年は団員数の減少や高齢化などさまざまな課題を抱えています。能登町消防団は、自ら率先して地域を守るといふ使命を受け継ぐ、若い団員の入団を随時募集しています。

消防団の現状

「自分たちの地域は自分たちで守る」といふ郷土愛の精神で、地域住民を守るために昼夜を問わず消防活動にあたる消防団員。その活動は、火災における消火活動はもとより、台風、豪雨、地震などの自然災害における救助活動や防除活動、さらに自動車事故などの事故災害における救助、救出活動など、住民の生命、身体、財産を脅かすあらゆる災害に対処します。

消防団は、全国で2584団、分団数23946、団員数90万人(平成18年度消防白書)となつ

能登町消防団団員数 (H20.10.1)

分団名	団員数(人)
高倉分団	25
宇出津第1分団	15
宇出津第2分団	16
三波分団	18
鶴川分団	23
山田分団	18
神野分団	14
柳田分団	20
上町分団	22
岩井戸分団	18
小間生分団	17
松波分団	25
小木分団	24
白丸分団	15
秋吉分団	16
不動寺分団	16
消防団本部	5
合計	307 (定員343)

ており、能登町には16分団、307人の消防団員がいます。消防団が抱える全国的な課題としては①団員数の減少②団員の高齢化③サラリーマン団員の増加による昼間の防災力の低下などが挙げられます。

能登町消防団の場合、団員数の減少は比較的少ないものの、

団員の高齢化が進んでいるため、若い団員の確保が今後の大きな課題となっています。

消防団の活動状況

消防団活動の特徴には①地域密着性(地域の住民や事情に通じている)②要員動員力(多数

の団員の動員が可能)③即時対応力(災害時に即時に対応可能)などがあり、まさに地域防災の中核として活動しています。

また、日ごろから訓練を行ったり、特別警戒活動を実施するなど、災害に備えた地道な活動も行っています。

消防団員の身分

職業を持ちながら災害時などに活動する消防団員の身分は特別職(非常勤)の地方公務員です。消防団への入団は本人の自由意志により、団長以外の団員

は、町長の承認を得て消防団長が任命します。

消防団活動は団体で活動することが原則であり、現場での指揮命令系統をはっきりさせるために①団長②副団長③分団長④副分団長⑤部長⑥班長⑦団員⑧という全国的に統一された階級制度をとっています。

消防団員の処遇

消防団員の給与は、町の条例で定められています。火災や災害で出動したとき、訓練大会などに出勤したときには、出動手

当が支給されます。

消防団員の活動は危険と隣り合わせという面があり、活動中に不慮の事故による死亡や負傷する場合もあります。このような公務災害に備えて、町、県、日本消防協会などが補償制度を設けています。

また、消防団員が退職した場合には、勤続年数や階級に応じて退職報償金が支給されます。

地域の安心として

「消防団に入って地域のひと気軽に話ができるようになった」とある若い団員は話します。消防団に入団することは、地域とのつながりを持つということでもあります。

災害が発生した場合、自分たちの地域に消防団員がいるということ、職場に消防団員がいるというだけでどれだけ心強いことでしょうか。

消防団員は地域にとつての宝物です。古里のために、地域のために活動する消防団を応援しましょう。

消防団に関する問い合わせは能登消防署 ☎6210492まで

平成19年中消防団員出動状況

区分	出動件数(件)	述べ人数(人)	活動内容
火災	12	416	建物・山林
救急	0	0	
救助	2	57	交通事故など
風水害等の災害	7	445	台風・地震・高潮など
演習訓練	56	7,035	定例出動・防災訓練・操法練習など
広報・指導	38	307	夜間広報・春秋パレードなど
警防調査	0	0	
火災原因調査	0	0	
特別警戒	3	60	年末年始特別警戒
捜索	9	182	行方不明者の捜索
予防査察	0	0	
誤報等	0	0	
その他	56	883	警戒活動、団幹部役員会・会議など
合計	183	9,385	

消防団員の報酬

	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
報酬(年額)	72,000円	63,000円	29,000円	24,000円	22,000円	19,000円	17,000円
出動手当(1回)※	3,000円	2,800円	2,700円	2,600円	2,500円	2,400円	2,400円

※災害で出動した場合は、700円を加算



第21回 イカす会



イカを使った町おこしでイカの消費拡大を狙おうと始まった「イカす会」は今年で21回目を迎えました。会場となった県漁業協同組合小木支所には、地元町内会や商店などのテナントがずらりと軒を並べていました。

テナントでは、イカ団子汁やイカ焼そばなどのイカづくしメニューのほか、大相撲能登場所のために来町していた地元出身力士たちによる「イカちゃんこ鍋」も振る舞われ、会場を訪れた約5000人はイカの町

ならではの味を堪能していました。

恒例のイカダコンテストとレースにはそれぞれ趣向を凝らした力作12隻が参加し、観客の目を楽しませました。このほか、地元園児や小学生の鼓笛隊、ブラスバンド演奏、よさこいなどが披露されイベントに花を添えました。

「イカダレース結果」①浜風シニア②三和会③浜風ロートル
「イカダコレクション結果」
①UP北極海の流氷と白くま号②下浜盛隆会（イカ力士）イカ鵬③小木小学校B



①用意されたイカ450匹! 生きたイカが泳ぐプールに飛び込み制限時間2分で行われたイカのつかみ取り
②イカがたっぷり入った「イカお好み焼き」は大好評。完売するまで行列が途切れることなくスタッフは大忙し
③大相撲能登場所にちなみ巨大なイカ力士が登場!



第22回 猿鬼歩こう走ろう 健康大会



猿 鬼伝説ゆかりの地を歩いたり走ったりして楽しむイベント「猿鬼歩こう走ろう健康大会」が9月21日に行われ、県内外から約15000人が参加しました。

この大会は距離や年齢によつて分けられた20部門から好きな種目を選んでエントリーすることができ、自分の体力に合わせて小さな子どもから最年長の87歳のお年寄りまで、一緒に参加して爽やかな汗を流しました。

自然豊かな秋の景色を満喫しながら、家族や友人と手をつないで歩く姿もみられ、ゴール地点では満足そうな笑顔がはじけました。

秋の能登町は楽しいイベントいっぱい!

【猿鬼走ろう歩こう健康大会結果】

▶ハーフマラソン 高校～49歳男子 ①原田歩（金沢市）1:13:28 ②中田武宏（金沢市）③北川昌秀（金沢市）▶ハーフマラソン 50歳以上男子 ①北渡（津幡町）1:25:57 ②山口弥八（中能登町）③新出光男（珠洲市）▶ハーフマラソン 高校生以上女子 ①西野直美（富山県）1:37:56 ②坂本さちこ（金沢市）③松田小夜子（金沢市）▶10km 高校生～49歳男子 ①崎出光（穴水町）0:34:49 ②本間貴幸（白山市）③坂下真一（青翔高校）▶10km 50歳以上男子 ①松山和能（津幡町）0:39:39 ②久利須隆（金沢市）③下川総一郎（金沢市）▶10km 高校生～49歳女子 ①虎谷友江（かほく市）0:46:10 ②寺嶋朝子（金沢市）③井戸田由佳（輪島市）▶10km 50歳以上女子 ①酒谷洋子（珠洲市）0:48:19 ②駒井キミ子（羽咋市）③山添正枝（七尾市）▶5km 高校生～49歳男子 ①垣内和彦（珠洲市）0:16:42 ②山下侑太（布浦）③郷原康樹（輪島市）▶5km 50歳以上男子 ①新保外志秋（能美市）0:17:13 ②岡田雅宏（珠洲市）③中村守（内灘町）▶5km 高校生～49歳女子 ①石田良子（柳田）0:22:47 ②吉岡智子（宇出津）③中谷はるか（青翔高校）▶5km 50歳以上女子 ①綱島由美子（七尾市）0:23:57 ②天方陽子（金沢市）③山本栄子（羽咋市）▶3km 高校生以上男子 ①川田悦士（富山県）0:09:43 ②毛利健志（七尾市）③北村正則（小木）▶3km 高校生以上女子 ①信田紗由里（柳田）0:13:25 ②国永英代（珠洲市）③井上奈緒（珠洲市）▶3km 中学生男子 ①小泉森（富山県）0:10:39 ②須磨翔太郎（柳田中学校）③蟹嶋（小木中学校）▶3km 中学生女子 ①長谷川楓（中能登町）0:12:15 ②長谷美亜（金沢市）③山口千夏（中能登町）▶3km 小学生男子 ①田中健祐（中能登町）0:11:26 ②瀧野皓仁（中能登町）③林大雅（中能登町）▶3km 小学生女子 ①村牧瑞希（羽咋市）0:12:17 ②金森愛（柳田小学校）③石田夏那（柳田小学校）



第4回 全国凧あげ 能登大会



凧 愛好家らが自慢の凧をあげて競い合う「全国凧あげ能登大会」が10月19日、柳田植物公園で開催されました。

大会は「親子児童の部」「全国有名凧の部」「能登ふれあい凧あげの部」の3部門で行われ、町内はもとより、全国各地から1500人が参加しました。会場の芝生広場では、小さな凧を



①大相撲能登場所のために「日本の凧の会やなぎだ支部」が制作した横綱白鵬と朝青龍を描いた6畳凧。会場に展示されたあと、希望者を募り協力して高く舞いあげた
②子どもたちも凧あげに挑戦。うまく凧があがると自然と笑顔に

あげている親子連れや、自分たちで描いた大きな凧をあげる児童たちの元気な声が響いていました。

また、競技の間には一本の糸で凧を操作して、人がかぶっている帽子を落とす妙技を披露する場面も見られ、会場を大いに盛り上げていました。

この日は多くの凧が能登の秋空を彩りました。

能登杜氏例大祭
今年の酒造りの成功を祈願する

酒造りの神様をまつる松波の松尾神社で10月6日、能登杜氏組合能登町支部の例大祭が行われました。神社には組合員や関係者など約30人が集まり、今年の酒造りの成功と安全を祈願しました。

日本4大杜氏の一つに数えられる能登杜氏は、秋から春にかけて県内はもちろん、関西地方や東海地方など日本各地の酒蔵に出向き日本酒を造ります。能登町支部長の西尾宏一さん（61歳）＝内浦長尾＝は「酒造りは体が資本の仕事、健康に気を付けて良い酒を造りたい」と意気込みを話していました。



西尾支部長に合わせ祈願する能登杜氏の皆さん

みんなで心を合わせて一生懸命演奏する児童たち



音楽の集い
信じて歌って素敵なハーモニー

10月22日、柳田小学校で音楽の集いが行われ、町内6つの小学校の5年生138人が参加しました。児童たちはこの日のために練習してきた合唱2曲、合奏1曲を披露しました。

他校の児童と初めて同じ曲目で歌声を合わせた子どもたち。最初は少し緊張気味で小さかった声も、指揮者の先生の指導で徐々に大きくなり、最後には美しいハーモニーを会場内に響かせていました。また、合奏曲「キリマンジャロ」ではそれぞれの楽器で音の強弱をしっかりと表現していました。プログラムの最後は中国楽器二胡の奏者、李彩霞さんの演奏を鑑賞しました。

第13次真脇遺跡発掘調査現地説明会
真脇縄文人の日常生活に迫る

▶高田館長の説明に聞き入る参加者

▼炉に縄文土器が敷かれた土器敷き炉であることが確認されました



現在、史跡公園として整備が進められている真脇遺跡の第13次発掘調査報告が真脇地内の調査現場で行われました。説明会には関係者や地元住民など約20人が集まり、発掘調査された住居跡や炉跡の説明を受けました。

今回調査した住居跡と炉跡は、敷かれた土器から縄文時代中期中葉から中期後葉で、同じ場所で6回も炉を作り替え、それぞれ数回床を張り替えていることが分かりました。これは全国的にも類を見ないもので、この場所に重要な意味があったのではないかと考えられます。

真脇遺跡縄文館の高田館長は「今後はさらに調査区を拡張し、遺跡の広がりも確認したい」と話していました。

能登エコ・スタジアム2008
里山里海の環境でエコを考える

里山里海の文化を色濃く残す奥能登2市2町を会場に、環境を考えるフォーラム「能登エコ・スタジアム2008」が9月13日から15日にかけて開かれました。能登町では「能登バイオエコツーリズム」と「キノコ山を活用した里山保全」が行われ、県内外から訪れた参加者が能登の自然と向き合いました。

このうち、ペレット製造体験では実際に山からカヤを刈り取り、乾燥させたものをペレット燃料に変えました。参加者からは「奥能登の資源を使った、人間生活と自然の持続可能な素晴らしい取り組みだ」と絶賛の声が聞かれました。



ペレット製造を体験する参加者

御霊に手を合わせる町遺族会の益田副会長



戦没者追悼式・慰霊式
命の尊さと平和への誓いを胸に

日清戦争以来の1455柱の霊を慰める戦没者追悼式。今年は10月10日に内浦第二体育館で行われ、参列した350人が戦争で亡くなった人たちの冥福を祈りました。式辞では持木町長が「今日の繁栄に尊い犠牲があったことを忘れず、次の世代に語り継ぎます」と述べ、霊前に花を捧げました。

このあと、町遺族会連合会が主催する慰霊式が仏式で行われました。慰霊式は神式と毎年交互に行われています。遺族会の益田英治副会長は、参列者にお礼の言葉を述べるとともに「今後も町の発展のために貢献していきたい」と霊前に誓いました。

能登ふるさと博「猿鬼伝説を歩く」
猿鬼講が150年の時を越え復活

当日の行念寺で江戸時代末期まで行われていた「猿鬼講」が、9月28日に行われた能登ふるさと博のイベント「猿鬼伝説を歩く」に合わせて、約150年ぶりに再現されました。

猿鬼講は、毎年春秋の2回、猿鬼大神の像を参集者に公開し、住職が伝記を読み上げるというもので、安政6年（1859年）の大火で像や伝記が焼失して以来途絶えていました。

イベントには金沢市などから7人が参加。岩井戸神社で谷坊貴美子さんが猿鬼伝説を語り聞かせた後、行念寺で住職代理の西田秀演さんが伝記の写本をもとに猿鬼講を再現しました。



参加者を前に伝記の写本を読み上げる西田さん

田の神様にまつわる話を情緒たっぷりに話す谷坊さん



奥能登のあえのこと特別展
世界無形遺産あえのこの世界

ユネスコ無形文化遺産（世界無形遺産）に登録される予定の「奥能登のあえのこと」特別展が柳田教養文化館で10月4日から11月1日まで開催されました。

特別展では、写真や図書、映像などを使って、奥能登だけに受け継がれているあえのことを紹介。4日には「とんと昔の会」の「かたりすと」である谷坊貴美子さん＝上町＝が「田の神様のはなし」と題して口演し、自分が子どものころに経験したあえのこと神事の模様や、あえのこの日に毎年祖父から聞いていたという昔話を披露しました。

くらしの 掲示板

今月の **納税** 納期限:12月1日(月)
国民健康保険税 第5期

能登町役場各課直通電話番号一覧

【代表番号 ☎62-1000】

能都庁舎

総務課 ☎62-8510
企画財政課 ☎62-8503
税務課 ☎62-8505
収納対策室 ☎62-8506
会計課 ☎62-8509
監理課 ☎62-8504
環境対策課 ☎62-8507
能都サービス室 ☎62-8500

内浦庁舎

健康福祉課
(児童保育) ☎72-2512
(医療介護) ☎72-2502
(福祉庶務) ☎72-2503
(健康推進) ☎72-2504
(包括支援) ☎72-2513
商工観光課 ☎72-2505
海洋深層水対策室 ☎72-2506
学校教育課 ☎72-2509
生涯学習課 ☎72-2510
水道課 ☎72-2508
下水道課 ☎72-2507
町民課 ☎72-2501
内浦サービス室 ☎72-2500

柳田庁舎

広報情報推進課 ☎76-8301
建設課 ☎76-8304
農林水産課 ☎76-8302
農業委員会 ☎76-8303
柳田サービス室 ☎76-8300

議会庁舎

議会事務局 ☎76-8310

お知らせ

学童保育入会受付が始まります

働く保護者に代わり、小学生のお子さんを下校時から預かります。保育時間などの詳しい内容については各学童クラブまでお問い合わせください。

〈対象児童〉平成21年度の小学1年生から3年生までの児童

〈申込期間〉11月4日(火)～15日(土)

☎つくし組 ☎72-1157

(松波保育園)

☎笹ゆり学童クラブ ☎76-0088

(笹ゆり荘)

☎ノーム学童クラブ ☎62-1503

(こどもみらいセンター)

☎くぬぎ学童クラブ ☎67-1919

(鶴川支所)

臓器移植へのご理解とご協力を

あらゆる手を尽くしても、臓器移植以外に根本的な治療法のない人が全国にはたくさんいます。死後に臓器を提供するというあなたの善意で救える命があります。臓器移植法により臓器提供の意思を表示するドナーカードを役場・保健所などの窓口で配布しています。カードへの記入と携帯にご協力をお願いします。

臓器提供意思表示(ドナー)カード



表面

裏面

☎(社)日本臓器移植ネットワーク

☎0120-78-1069

催し・講座

鳥の巣箱作りに挑戦してみよう

雨天時は室内で製作のみ行います。
〈日時〉11月8日(土)13:30～15:30
〈場所〉のと海洋ふれあいセンター
〈定員〉20人(小学校低学年以下の方は保護者同伴をお願いします)
〈費用〉材料費:500円 ※高校生以上の方は別途入館料200円が必要
〈服装〉野外で活動できる暖かい服装(長靴や濡れてもよい靴、雨具などを持参ください)

☎のと海洋ふれあいセンター

☎74-1919

エコツーリズム研修会 in 能登町

能登町の自然を活用したツアープログラム作りの入門編です。

〈日時〉11月17日(月)12:30～19日(水)13:00までの3日間

〈場所〉国民宿舎能登やなぎだ荘およびその周辺

〈対象〉18歳以上の一般(学生を除く)で能登町の魅力ある自然をツーリズム事業に結びつける意欲・興味のある人

〈講師〉日本エコツーリズム協会

〈内容〉エコツーリズム入門・インタープリテーションとは・プログラム作り・安全教育・環境保全の仕組みほか

〈定員〉25人(応募多数の場合は選考)

〈研修参加費〉無料 ※宿泊、飲食、交通費などは各自実費

〈申込期限〉11月11日(火)

☎能登町雇用創出連絡協議会

事業推進事務局 ☎72-1012

労災診療費算定実務研修会開催

健康保険法に基づく診療報酬の算定方法や労災診療費算定基準の改定に関する研修会を行います。

〈日時〉11月11日(火)13:30

〈場所〉能登ふれあい文化センター学習室(穴水町)

☎(財)労災保険情報センター石川事務所 ☎076-224-8566

就業生活設計セミナーを開催!

定年を間近にひかえた人や、事業所の人事・総務担当者を対象に行います。

〈日時〉11月12日(水)13:30～15:30

〈場所〉ハローワーク能登(宇出津)

〈定員〉先着20人 ※参加無料

〈テーマ〉「定年後の生活設計」年金制度のしくみ、退職後の健康保険、定年後の雇用保険についてなど

〈講師〉社会保険労務士 谷内美穂子さん

※雇用保険受給者は休職活動実績にカウントされますので受給資格者証を持参ください。

☎(社)石川県雇用支援協会

☎076-239-0825

虐待いじめ子育てを考えるセミナー

子ども虐待防止の象徴としてリボンを広く普及する「オレンジリボンキャンペーン」の一環として行われます。

〈日時〉11月18日(火)10:00～15:00

〈場所〉県地場産業振興センター

〈内容〉悩んでいる子どもや親のSOSを受け止める社会づくりを考える

☎(県)子育て支援課 ☎076-225-1421

裁判員制度Q&A

選ばれるから慌てないために



金沢地方検察庁
金沢弁護士会

☎金沢地方・家庭裁判所 ☎076-262-4432

あなたも選ばれるかもしれない裁判員。平成21年5月21日から国民が裁判に参加する裁判員制度がスタートします。

Q 裁判員になったことで、トラブルに巻き込まれたりはしませんか?

A 裁判員の名前や住所は公にされません。評議の際にどの裁判員がどんな意見を述べたのかは明らかにされません。裁判員の皆さんの安全を確保するために、裁判員やその親族に対し、威迫行為をした者を処罰する規定が設けられます。なお、同制度の対象事件の場合でも、裁判員やその親族に危害が加えられる恐れがあり、裁判員の関与が非常に難しいような、ごく例外的な事件は裁判員が加わらず裁判官だけで裁判を行う場合があります。

■小中学生の「税についての作品展」

日時 11日(火)～17日(月)8:30～17:00

場所 能都庁舎2階ロビー

■輪島税務署長講演会

日時 14日(金)13:30～15:00

場所 能登空港ターミナルビル 第41会議室

■無料税務相談所開設

日時 16日(日)10:00～12:00、13:00～16:00

場所 ワイプラザ(輪島市)

「年末調整説明会を開きます」

〈日時〉11月20日(木)10:00～12:00

〈場所〉能登空港ターミナルビル 第41会議室

☎輪島税務署 ☎0768-22-2242

「新築・増改築・滅失・所有権移転は届出を!」

建物(車庫や物置など小さい家屋を含む)を取り壊したり、新築・増改築をすると、その翌年度から固定資産税・都市計画税が変わります。現状にあった適切な課税にするため、登記の有無にかかわらず届け出をしましょう。 ☎税務課 ☎62-8505

税

11月11日から17日は「税を考える週間」です。

平成20年

有料広告

2008年秋の電化まつり

大感謝祭

11月8日(土)～9日(日)

先着50名様に新巻鮭 信州リンゴ 進呈!

北陸電力珠洲営業所・北陸リビングサービス珠洲協賛

エコキュート キャンペーン

【オール電化相談会】

(有)電化ショップ

すざき

能登町宇出津4-10-5 ☎0768(62)0658

有料広告

暮らしのアイデア、新提案!

秋のパナソニックフェア開催!

今度の展示会も楽しさドッサイ!!

と11月15日(土)・16日(日) 能登町商工会
き月15日・16日 ところ (旧宇出津駅横)



あなた様をお招きする店は

プチハウスかみたに(鶴川)
十字屋(宇出津)
You&me タバタ(宇出津)
メイつつちかわ(松波)
ホリイ(小木)

★当日は各店からお届けのご招待状をお持ちください

能登町まちづくり出前講座に新メニュー追加

「未来を語る会」を出前

■追加したテーマ

テーマ一覧表や申込書などは町ホームページでも確認することができます。

分類	番号	テーマ	備考	講師	時間(分)
行政・福祉	104	「能登町の未来を語る会」を出前します!	日程調整が必要です	町長(担当課長ほか)	90
	100	あなたにもできる相続登記	派遣要求はお早めに	金沢地方法務局 輪島支局	60
	101	筆界特定制度の話			60
	102	戸籍の移り変わりとその見方			60
	103	インターネットによる人権侵犯への対応			60

■出前講座の注文方法について

Q 申し込みできるのは?

公民館単位、各町内会、町内に在住・勤務・在学しているおおむね10人以上で構成されたグループ。

Q 派遣時間と場所は?

原則平日の午前10時から午後9時まで。派遣場所は町内に限ります。

Q 会場の確保は?

申し込みされた側で手配をお願いします。自宅でもOKです。

Q 講師料は?

原則無料です。ただし材料費などの実費が必要な講座もあります。

Q 申し込み方法は?

電話で仮予約をしたあと、開催日の2週間前までに役場生涯学習課へ申込書を提出してください。

Q 申込書はどこにあるの?

生涯学習課、各庁舎サービス室、各支所、出張所、各公民館にあります。

☎生涯学習推進本部(生涯学習課内) ☎72-2510 まで

これまで行われてきた「能登町の未来を語る会」を本年度から出前講座メニューに追加しました。ご利用ください。

くらしの 掲示板

募集

町職員採用候補者を募集します

■臨床検査技師 1人

〈受験資格〉免許の保持者または昭和43年4月2日以降に生まれ、平成21年4月までに免許取得見込みの人
〈申し込み〉総務課、宇出津総合病院
〈試験〉随時(面接・書類審査など)

■保健師 若干名

〈受験資格〉昭和58年4月2日以降生まれで平成21年4月までに免許取得見込みの人
〈試験〉随時(作文・面接・書類審査)

〈申込期限〉11月28日(金)
〈申し込み〉総務課

※申込書の郵送も可能です

☎総務課 ☎62-8510

町営住宅の入居者を募集します

〈募集期間〉11月4日(火)～14日(金)

〈対象住宅〉

- ①わすみ団地 3LDK 3戸(上町)
- ②さくら団地 3LDK 1戸(柳田)

〈家賃〉①月額35,000円

②月額30,000円

〈入居資格〉

- ・能登町に住所を有する人(予定者も含む)
- ・住宅に困窮している人
- ・町税などの滞納がない人
- ・収入基準:所得月額が20万円超
- ・単身の人はご遠慮いただくことがあります。

☎建設課 ☎76-8304

相談

ジョブカフェ出張相談 in 能登町

〈日時〉11月26日(水)14:00～17:00

12月22日(月)9:00～12:00

〈場所〉能都庁舎1階集会室

〈内容〉就職支援のプロ「ジョブサポーター」が個別相談をはじめ、応募書類の書き方、面接対策など一人ひとりに合ったサービスや情報を提供します。

〈対象〉就職や仕事の相談を希望する35歳未満の人(再就職を目指す女性の相談も受け付けます)

〈申し込み〉電話予約が必要

☎ジョブカフェ石川能登サテライト

☎0767-53-7070

縁結び ist 交流サロン面接相談

金沢市の「しあわせアドバイザー縁結び ist 交流サロン」で実施してきた面接相談を、新たに「サテライト輪島」で毎月1回実施します。

〈相談日〉毎月15日 12:00～14:00

〈場所および専用電話〉

能登空港ターミナルビル4階

サテライト輪島専用電話

☎090-1315-0014

〈相談内容〉

①面接相談(交流サロン金沢の電話相談で受け付けした人が対象)

②そのほか結婚および出会いの機会などに関する相談

☎(財)いしかわ子育て支援財団

☎076-262-1530

入管の手続きで悩んでいませんか

不法滞在の外国人についての相談などについて受け付けます。

■不法滞在相談全国専用ダイヤル

〈受付時間〉9:00～17:00 ※12月28日まで

ダイヤル ☎0120-510-212

☎法務省入国管理局

転職や結婚によるビザに関する相談などについて受け付けます。

■外国人相談全国専用ダイヤル

〈受付時間〉9:00～17:00 ※12月28日まで

ダイヤル ☎0120-567-115

☎外国人残留総合インフォメーションセンター

弁護士が法律の相談に応じます

〈11月の相談日〉6日、13日、20日、27日(木曜日)13:45～16:15

〈場所〉穴水町地域情報センター

〈相談料〉30分以内 5,000円

〈申し込み〉相談日前日の午後5時までに電話で予約ください。

☎金沢弁護士会 ☎076-221-0242

心配ごと相談をご利用ください

■能都庁舎

7日(金)、19日(水)10:00～12:00

■笹ゆり荘

11日(火)、25日(火)10:00～12:00

■内浦福祉センター

10日(月)13:30～15:30

■小木支所 20日(木)13:30～15:30

☎社会福祉協議会 ☎72-2322



企画旅行に参加しようよ!

■東京国際キルトフェスティバル鑑賞と明治神宮初詣・新春の浅草ツアー

〈期日〉平成21年1月24日(土)～25日(日)(1泊2日)

〈料金〉39,800円～ ※全行程貸切バス

〈申込期限〉平成21年1月8日(木)

■網走オホーツク流水祭り!

〈期日〉平成21年2月7日(土)～9日(月)(2泊3日)

〈料金〉59,000円～

- 【オプション】・流水観光砕氷船
- ・ワカサギ釣り
- ・観光タクシープラン

〈申込期限〉平成21年1月17日(土)

☎能登空港利用促進同盟会 ☎0768-26-2366

「能登里山マイスター養成プログラム」公開講座

地域づくり支援講座

金沢大学が奥能登の2市2町と連携して実施するプログラムのうち、金曜日に開催する「地域づくり支援講座」は公開講座で誰でも参加することができます。

〈日時〉11月14日(金)18:20～19:50

〈場所〉能登空港ターミナルビル4階

〈講師〉有川光造氏(県森林組合連合会代表理事会長)

「環境に配慮した地域密着型の組合を目指して」

☎能登里山マイスター能登学舎(珠洲市) ☎88-2568

まず始めよう!

生ごみは捨てる前にひと絞り!



ちょっとした一手間で、ごみの減量に効果があります。家庭から毎日出るごみといえば可燃ごみ。可燃ごみには台所から出る「生ごみ」が含まれているため、その約半分が水分と言われています。

生ごみを捨てる前に、じゅうぶん水分を絞ることで簡単にごみを減量することができます。一人ひとりの行動が町全体のごみ減量化への大きな力となり環境保全にもつながります。【参考】能登町で1年間に発生する可燃ごみの量:約4,800ト(平成19年度)

☎環境対策課 ☎62-8507

有料広告

地上デジタルテレビのことならお任せください!

修理もお任せください!

家電製品のことならまるごとおまかせ!

総合家電

(有)新谷電器 ☎(0768)62-2121

能登町宇出津(Aコープ横)

有料広告

スピード給付の 県民共済

こども型 総合保障型

熟年型 新型火災共済

お問い合わせと資料のご請求は 石川県民共済生活協同組合

☎0120-63-5011 ☎076(263)5011(代) ☎076(263)5107

〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F

ホームページ <http://www.ishikawa-kyosai.or.jp/> 携帯電話からはこちらへ <http://kyo-sai.jp/>

EnjoyNoto 能登町 奥能登イベント情報

能登町からは「鵜川のイドリ祭り」を紹介

穴水町



○ウィーンフィルメンバーによるセクステットウィーン～ウィーンピアノ六重奏～
〈日時〉11月30日(日)18:00 開場
〈場所〉のとふれあい文化センター
〈前売券〉指定席 4,500円 自由席 4,000円
(当日券もあります)

☎勝井 ☎090-3295-2224

珠洲市



○映画「しあわせのかおり」上映会

11月8日(土)・9日(日)

〈見所〉「しあわせのかおり」をラポルトすずで上映します。アナザーストーリーとして制作された「故郷珠洲 この街で暮らしていこう」も同時上映。入場料は一般 1,300円(当日 1,800円)。☎ラポルトすず ☎82-8200

輪島市



○能登門前「新そばまつり」

11月22日(土)、23日(日)10:00～15:00

会場：門前町総持寺通り

〈見所〉大自然の中で育まれたそば粉と自然薯(ジネンジョ)をつなぎに使った、風味豊かな「門前そば」や秋の特産品の販売を行います。

☎門前総合支所総務課 ☎0768-42-8720

今日のオアシス!



病気になるない15の食習慣

■日野原 重明・劉 影

食べ方上手は生き方上手。バイキングで3,000円払って4,000円分食べようとする人は長生きできません。楽しく生きる長寿の秘訣とはいったい何でしょうか。

11月の新刊案内

黒の狩人(上下) 大沢在昌

夏から夏へ 佐藤多佳子

狂い咲き正宗 山本兼一

13番目の物語(上下) ダイアン・セッターフィールド

行事あない

★「読書週間におすすめの本展示」 30日(日)

■おはなし会 8日(土)・19日(水) 14:30

■おはなし学習会 12日(水) 19:30

■おはなし勉強会 16日(日) 13:30

■読書会(一般) 26日(水) 13:30

〈開館時間〉水～日曜日 9:00～17:00

〈休館日〉月曜日、火曜日、祝日、月末(図書整理日)

中央図書館(宇出津公民館内)
☎62-3458

図書館へおいでよ

●児童館11月の行事予定●

こどもみらいセンター ☎62-1503 ★:対象未就園児の親子

◆開館時間 9:15～17:00 ◆休館日 月曜日、第3日曜日

7日(金)10:30 ★ママクッキング

14日(金)10:30 ★びよびよタイム

21日(金)10:30 ★びよびよタイム

28日(金)10:30 ★身体測定

29日(土)10:30 防火餅つき(幼児は保護者同伴)

まつなみキッズセンター ☎72-0269

◆開館時間 10:00～18:00 ◆休館日 日曜日、月曜日

5日(水)15:00 あっぶるたいむ「食欲の秋!作って食べよう!」

7日(金)15:30 ペン上手(硬筆学習)

12日(水)15:00 もみじミニお茶会

15日(土)14:00 読み聞かせボランティア「ひまわり」

19日(水)15:00 あっぶるくらぶ「ニューススポーツを楽しもう!」

21日(金)15:30 ペン上手(硬筆学習)

22日(土)13:30 芸術の秋!陶芸に挑戦!!

※6日・13日・20日・27日(木)10:00 子育て教室

西中 竜馬 (飯田高3年) 国体準優勝

ウェイトリフティング競技 少年男子 77kg級

10月5日、大分県で開催された第63回国民体育大会(チャレンジ!おおい国体)ウェイトリフティング競技少年男子に石川県代表として出場した西中竜馬(飯田高3年)=松波=が準優勝に輝いた。

2種目の最高記録の合計で順位が決まる競技。西中はスナッチで自己ベストを更新して113kgの試技に成功し、見事優勝を飾った。続くクリーン&ジャークでは「リズムよく挑んだが1本のミスが響いた」と惜しくも2位。トータルで準優勝という成績を収めた。

来春からは関西大学へ進学するという西中竜馬。これまで培った技術にさらに磨きをかけ、大学日本一の栄冠を目指す。



10月20日には能都庁舎を訪れ持木町長に喜びの報告



Nishinaka Ryuma



楽しみましょう(ご案内)

能登町スポーツ少年団指導者研修会

適切なスポーツ指導・助言を行うために必要な知識を身につけます。

〈日時〉11月30日(日)9:00～12:00

〈場所〉内浦体育館・内浦スポーツ研修センター(※参加無料)

〈対象〉スポーツ指導者・実践者など

〈内容〉AEDを用いた心肺蘇生法

〈申込期限〉11月20日(木)

☎内浦体育館 ☎72-0200

がんばりました(結果)

第63回国民体育大会

■相撲〈成年団体〉②坂下昭徳

石川県相撲選手権大会(10/19)

■中学校〈団体〉③松波中学校(中平翔伍・橋本修弥・木谷稔)

■社会人・大学生個人

▶各4部門の優勝者



県スポーツ少年団卓球交流大会能登町予選(10/15)

〈5・6年男子〉①国谷翔汰(真脇小6)

②石脇暉久(真脇小6)③木本仁(真脇小5)

・竹川雅也(真脇小5)

〈中学生〉

①中平翔伍

②橋本修弥

③木谷稔

〈高校生・社会人〉

①坂下昭徳

②浜夢沙士

③中 剛史

〈5・6年女子〉①日下彩子(宇出津小6)

②本谷真希子(宇出津小6)③北沢めぐみ(宇出津小6)

・別宗燎佳(宇出津小6)

〈4年生以下〉①山本祐実(宇出津小4)

②新谷果子(宇出津小4)③数馬芽衣(宇出津小4)

・小城弥優(宇出津小4)

■松波中学校

鳳珠郡中学校新人体育大会(9/20・21)

〈相撲団体〉①

〈相撲個人〉①中平竜至③浅井健吾

〈剣道男子団体〉①

〈剣道男子個人〉①平賢一郎②西谷綾祐

③西谷喬之

〈剣道女子個人〉①谷口愛佳②西多媛

③宮元菜月

〈バスケットボール女子〉②

■鵜川中学校

全能登中学校ソフトテニス大会(10/4)

〈女子団体〉①(元悠香・谷内美咲、山下藍里・道地佑李、山本未来・山瀬侑希、小杉紗代・久山亜衣)

第60回記念全能登中学生ソフトテニス大会(10/11・12)

〈男子個人〉③大屋健一・清水寛生

〈女子個人〉②元悠香・谷内美咲

※大会案内や結果は、主催者、学校、スポーツ少年団などからの報告により掲載しています。

「火のしまつ 君がしなくて 誰がする」平成20年度全国統一防火標語

秋季全国火災予防運動

11月9日(日)～15日(土)

この全国火災予防運動は、火災が発生しやすい時期に火災予防思想の一層の普及と火災の発生を防止すること、また高齢者などを中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的としています。

■住宅防火「いのちを守る7つのポイント」

【3つの習慣】

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

【4つの対策】

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



能登消防署 ☎62-10492

柳田分署 ☎76-0085
内浦分署 ☎72-10282

国民年金はのし

年末調整や確定申告をする際には「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の添付が義務付けられています。



※図は昨年度の様式

・社会保険料(国民年金保険料)控除証明書は、あなたが1年間に納めた国民年金保険料を証明するものです。
・国民年金保険料は納付した金額が所得税、町民税の社会保険料控除の対象になります。

〈11月上旬に届く証明書の内容〉
今年1月から10月1日までの間に納付された国民年金保険料額と、年内に納付が見込まれる場合の納付見込み額が記載されています。

〈2月上旬に届く証明書の内容〉
年の途中から国民年金に加入した場合など、10月2日から12月31日までの間に納付した保険料額が記載されています。

■保険料は世帯で納付

国民年金保険料は被保険者本人だけでなく、その世帯の世帯主および配偶者も連帯して納付する義務があります。
家族の保険料を納付した場合、その納付額の全額が納付した人の所得税などの控除対象となります。年末調整などの手続きの際に自身の社会保険料の額と合算して申告してください。

安心安全まちづくり

交通死亡事故抑止

アンダー50作戦実施中!

～過去最小の交通事故死者数を狙って～



交通事故の石川県内年間死者数の最小数は、昭和31年の53人です。これを下回り、過去最少の死者数40人台を目指して、石川県警察は10月6日から交通死亡事故抑止「アンダー50作戦」を実施しています。能登町では今年に入り、交通死亡事故は起きていません。年末にかけて交通事故が増加するこの時期。能登町、能登交通安全協会をはじめ各種団体の協力を得て、町民一丸となって交通死亡事故ゼロを続けましょう。
また、夜間における反射材の積極的な活用を推進する「夜行反射材ピカピカ運動」に努めましょう。

防犯功労者表彰

10月14日、石川県警察本部で平成20年度防犯功労者表彰行われ、能登町からは2人が受賞しました。

■全国防犯協会連合会防犯功労者表彰・銅賞
井上俊朗さん
(松波地区委員)

■石川県防犯協会連合会防犯功労者表彰
赤田 明さん
(岩井戸地区委員)

能登警察署 ☎62-1334
能登交通安全協会 ☎76-1334

配偶者や、パートナーからの暴力は犯罪です。

一人で悩まず、相談窓口をご利用ください。秘密は厳守されます。



相談窓口	電話番号	開設日・時間
警察安全相談(石川県警本部)	#9110または076(225)0281	24時間電話対応
レディース通話110番(石川県警本部)	076(225)0281	月～金曜日 9:00～17:00

【入札結果】9月16日～10月15日

入札結果の掲載は、契約金額500万円以上が対象となります。詳しい入札結果(全件)は町ホームページに随時掲載しています。 ☎監理課☎62-8504

件名	場所	担当課	契約額(税込)	落札者
林道赤畑線 開設工事	当目	農林水産課	14,490,000円	(有)波瀬建設
公共下水道事業(恋路処理区)中継ポンプ設置工事 その2	松波	下水道課	5,355,000円	鳳珠電気工事(株)
公共下水道事業(小木処理区)路面本復旧工事	小木	下水道課	9,502,500円	丸建道路(株)
町道2級笹川十郎原1号線 道路改良工事(舗装工)	十郎原	建設課	7,455,000円	島屋建設(株)
町道宮地山田1号線 道路改良工事	宮地	建設課	14,910,000円	(有)松木産業
五十里浄水場 第2浄水池築造工事	五十里	水道課	46,200,000円	柳田建設(株)
手術顕微鏡購入	宇出津	病院	19,950,000円	富木医療器(株)
町立能都中学校 耐震診断・耐震補強計画業務委託	藤波	学校教育課	11,970,000円	一級建築士事務所 地創
町道1級神和住柳田1号線 道路改良工事	神和住	建設課	20,055,000円	(有)共栄建設
農道災害復旧工事	当目	農林水産課	5,565,000円	柳田建設(株)
農道災害復旧工事	北河内	農林水産課	6,982,500円	寺西建設(株)
林道上河内線開設工事	北河内	農林水産課	15,172,500円	寺西建設(株)
公共下水道事業(松波処理区)管渠詳細設計業務	松波	下水道課	6,825,000円	(株)中央設計技術研究所

65歳以上の人の インフルエンザ予防接種を実施します。

65歳以上の人を対象に、インフルエンザの予防接種を実施します。希望する人は、11月に配布したインフルエンザ予防接種のチラシの予診票をご利用ください。(詳細はチラシをご覧ください。内容をよく確認してから受けましょう)

〈接種期間〉 11月1日(土)～12月末日(年末の医療機関診療終了日まで)

〈接種場所〉 町内医療機関ほか ※事前に医療機関に予約しましょう
(チラシに書いてある医療機関以外で接種を希望する場合は、健康福祉課までご連絡ください)

〈料金〉 1,500円(生活保護世帯の人は無料になりますので、接種前に健康福祉課まで申請してください)

■予診票が足りない場合は、各医療機関、役場(健康福祉課、能都・柳田サービス室、小木・鶴川支所、高倉出張所)にあります。



女性がん 医療機関検診の 実施日 を変更しました。

11月28日までの期間、医療機関で女性がん検診を実施しています。公立宇出津病院では11月より、子宮がん検診実施日が金曜日から月曜日に変更になりました。実施日を確認し、事前に予約してから受診しましょう。

■検診実施日(祝日を除く)

医療機関	子宮がん (20歳以上)	乳・甲状腺がん (40歳以上)
公立宇出津総合病院	月曜日の午前 (11月10日・17日)	月～金曜日の午前
中沢産婦人科医院	月～金曜日の午前	×

■料金 〈子宮がん検診〉700円
〈乳・甲状腺がん検診〉1,000円

診療科からこんにちは!

カルテ③ ～整形外科 編～



整形外科は骨や関節、筋肉、神経といった運動器官の病気やケガなどの診療を担当しています。整形外科が診療する主な病気には腰痛、変形性膝関節症、肩こり、坐骨神経痛、骨粗しょう症、関節リウマチといったものがあります。これらの病気は、痛みやしびれといった辛い症状が多く、患者さんの苦しみを改善し、明るい生活を取り戻すためにスタッフ一丸となって診療に取り組んでいます。また、手術などで病気やケガを治すだけでなく、リハビリテーション科と連携して患者さんの機能を回復するお手伝いもしています。

腰痛、関節の痛み、肩こりやしびれ、骨がもろくなったとお悩みの方は、お気軽にご相談ください。

■診察日および担当医師

診療科	診察時間	月	火	水	木	金
整形外科	月火水 8:30～12:00 木金 8:30～11:00					
		波多野医師				

■診察日の変更について

11月より産婦人科の診察日が変更になります。

診療科	診察時間	月	火	水	木	金
産婦人科	8:30～12:00	●	×	×	×	×

※診察日を金曜日から月曜日に変更

■小児科専門外来診察日

〈小児神経〉11月25日(火) 14:00～16:00

■がんばる看護師! 看護実践学会学術集会で発表



10月5日、かほく市の県立看護大学で行われた看護実践学会学術集会で、公立宇出津総合病院の山岸洋子看護師が「奥能登地域で類似する4病院看護師の職務満足度の検討」と題して輪島裕子主任看護師との共同研究結果の発表を行いました。研究の結果から、奥能登地域は都心部より職務満足度が低い傾向がある一方、職場における人間関係が良好であるということが説明されました。

発表後、県看護協会長から「貴重な研究であり、今後の施策の参考にしたい」という心強い助言を受けました。

1歳6カ月児健診

〈日 時〉 11月20日(木)
〈受付時間〉 13:10～13:30
〈場 所〉 能都庁舎 1階集会室
〈対象児〉 平成19年3月11日～4月15日生まれ
〈持ち物〉 母子健康手帳、健診おたずね票
〈担 当〉 小児科医師・歯科医師・歯科衛生士・保健師・栄養士・保育士



〈対象児〉 平成17年8月16日～9月10日生まれ
〈持ち物〉 母子健康手帳、健診おたずね票①・②、採尿容器
〈担 当〉 小児科医師・歯科医師・歯科衛生士・保健師・栄養士・保育士

3歳児健診

〈日 時〉 11月6日(木)
〈受付時間〉 13:10～13:30
〈場 所〉 能都庁舎 4階ホール

離乳食バイキング教室

～3回食から幼児食に向けて編～
〈日 時〉 11月7日(金)
〈受付時間〉 10:00～10:20
〈場 所〉 こどもみらいセンター
〈申込期限〉 11月5日(水)
〈持ち物〉 母子健康手帳、大人用エプロン、子ども用スプーンとエプロン、おむつなど
〈担 当〉 保健師・栄養士



いい日、いい日、 毎日、あったか介護 ありがとう。

～11月11日は「介護の日」～

皆さん「介護の日」というのをご存じですか。これは介護サービスの利用者や介護を行っている家族はもちろん、介護サービスに従事している事業者の皆さんを支援するとともに、介護に関わる人を取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進するために制定されたものです。

あなたもこの機会に介護についての理解と認識を深めてみませんか。

編集後記

三波分団が出場した全国消防操法大会には、都道府県代表の消防団のほかに全国から広報担当者も集まっていた。その中で見つけた知り合いの自治体の名前。しかも同じポンプ車操法の出場だ。早速取材に来ていないか探して、見つけた岩手県と千葉県の二人。「お互い分担して撮影しましょう」と撮影ポジションを相談して3カ所から撮影することができた。

能登に戻ってすぐに写真データをインターネットで交換。3人の写真を組み合わせて特集が完成した。広い会場でしかもスタンドは満員という状況の中、一人での取材に限界があると思っていたが、二人のおかげで本当に助かった。改めて「ありがとう」と言いたい。

広報紙は一人では作ることはできない。手まりの川端さんの記事も「すごい人がいる。広報で紹介してほしい」という情報提供から生まれた。広報のとは「載りたい」「載せてあげたい」と思われるような広報紙を目指している。

「能登を元気にする」。大相撲が能登町にやってきた。でも「いったいどうなれば相撲で元気になるのか」取材をするまでわたしはその答えが分かっていなかった。能登場所当日、横綱や関取たちを目の前にした人すべてが「笑顔」になった。嬉しそうに。楽しそうに。会場が笑顔であふれた。わたしは「町が元気になった瞬間」をカメラに収めることができた。

※個人情報保護のため、本人またはご家族の希望があったものを掲載しています

池田和真 絃一・かえ 柳田
横井大翔 将大・朋子 松波
朝川蒼太 桂輔・千春 山崎
蓑島大悟 真吾・阿尊 瑞穂
川崎陽香 和哉・祐季 黒川
石川来実 卓哉・愛 小黒
大谷内煌 直樹・夏希 合木
小路ありさ 誠・一美 宇出津

うぶぐえ

こ	せ	き
の	ま	ど
9/15	～	10/14

坂尻幸子 真脇 小 小 小
釣谷寛 輪島市 宇出津 宇出津
森岡英子 輪島市 宇出津 宇出津
府中一也 宇出津 兵庫県 兵庫県
桶田あゆみ 小 兵庫県 兵庫県
足立雄治 兵庫県 兵庫県 兵庫県
寅松舞 小 大阪府 大阪府
熊本豪紀 大阪府 大阪府 大阪府
中村真理 岡山県 岡山県 岡山県
高田涉 金沢市 金沢市 金沢市
芝早由紀 宇出津 宇出津 宇出津
山口一夫 鶴川 鶴川 鶴川

高砂や

牛岩颯海 泰祐・香純 宇出津
松本快翔 敏雄・ルミ 小 木
佐藤琉雅 正和・恰奈 藤 波
南好乃 昌宏・真樹 松 波

尾上與一郎 83歳 布浦
影田善盛 83歳 布浦
川尻政吉 85歳 布浦
田中与作 87歳 鈴ヶ嶺
加藤春枝 88歳 宇出津
鹿渡登美男 56歳 宇出津
紙子禮三 62歳 宇出津
宮本ちよ 89歳 瑞穂
泉原澄子 52歳 瑞穂
皆森てゑ系 84歳 鶴町

おくやみ

宮里幸介 沖繩県 加賀市
佐小田香織 壱笠野
東崎雄平 宇加塚
東崎美紀 宇加塚
正角康貴 輪島市
安多麻里 天坂 輪島市

久保田さよ 93歳 九里川尻
松平重雄 82歳 宇出津
谷口勇吉 87歳 恋路
丸山米子 100歳 柳田
中谷弘二 91歳 上長尾
坂下免記 94歳 小 木
二谷節子 80歳 藤 波
表はる 92歳 宇出津
坂口平一 98歳 小 木
干場達之 86歳 小間生
木地トキ 90歳 宇出津
松波すみ子 82歳 宇出津
河村あゆみ 83歳 崎 山
玉西逸子 62歳 真脇

寄付御礼

小島重栄さん(矢波) 10万円
全国80会内浦80学校 代表 椿原 猛 42000円
加藤三千雄さん(宇出津) 10万円
小池章芳さん(石井) 10万円
橋唄う会 代表 浜中希久子 12万2868円
坂口晋さん(金沢市) 10万円
坂下重一さん(小 木) 5万円
干場達雄さん(小間生) 10万円
以上、能登町社会福祉協議会へ
辻浦 潔さん(国光) 10万円
以上、社会福祉法人多花楽会へ



10月7日、百歳の長寿記念に描いた写仏画を町へ寄贈した蔵屋右七さん(100歳・秋吉)に持木町長から感謝状が授与されました

人口動態 平成20年10月1日現在

人口(人)	21,960	先月比 -36
男	10,338	-23
女	11,622	-13
世帯数(戸)	8,117	-1
外国人登録者(人)	321	
男	161	
女	160	

のどネットTV 11月の番組案内

のどほっとらいん

放送時間	月～金	翌日
	18:30～(初回)	6:35～
	19:30～	11:00～
	21:30～	12:30～
	23:30～	
土曜日午後6時から前週分、日曜日午後1時から前々週分を再放送しています		



猿鬼歩こう走ろう健康大会で参加者にインタビュー(9/21)

特集番組! ★きらきらチャンネル(自主制作番組) ■とくつくたいむ(提供番組)

日	月	火	水	木	金	土
						1 ■Australia 中学生海外 体験記
2	3	4	5	6	7	8
	■長寿医療制度について 11/8(出まで) ジャーナリストの村田幸子さんが、「なぜこの制度をつくったのか、その狙い、これまでの制度とどう変わったのか、長寿医療制度の特徴」などを視聴者の目線で説明します。					
9	10	11	12	13	14	15
	★税について考えてみよう 11/15(出まで) 今月11日から始まる「税を考える週間」。これを機会にわたしたちの身近な存在である税について考えてみましょう。					
16	17	18	19	20	21	22
	★文化燦々～柳田短歌会～ 11/22(出まで) 柳田地区で活動している「笹ゆり短歌会」「あじさい短歌会」の10月作品を紹介し、会員の皆さんの素敵な短歌をお楽しみください。					
23	24	25	26	27	28	29
30	★力士が町にやってきた!～大相撲能登場所～ 11/29(出まで)					

※日曜リクエストは、「きらきらチャンネル」で放送した番組の中から再放送しています。番組のリクエストは広報情報推進課 ☎ 76-8301 まで。放送時間は、毎週日曜日の① 8:00 ② 10:00 ③ 12:00 ④ 16:00 ⑤ 18:30 ⑥ 20:00 ⑦ 21:30 の7回です。

有線テレビ使用料の納付は、口座替が便利です。【今月の納期限:11月27日(木)】



★力士が町にやってきた!
大相撲能登場所、47年ぶりの開催となった大相撲巡業。相撲王国と呼ばれる能登の中でも、能登町は6代横綱阿武松緑之助を輩出し、現在も町出身の5人が大相撲の世界で頑張っています。
10月16日、内浦体育館で開催された能登場所ので繰り広げられた横綱白鵬などの有力力士の迫力ある取組や、地元出身力士の奮闘ぶりをダイジェストで放送します。どうぞお楽しみに!

10ch 今月の見どころ
特集番組放送時間
月～土曜日
① 10:00(初回) ② 16:00 ③ 20:00 ④ 22:00
【11月特別番組のご案内】
24日(月)～29日(土)
★力士が町にやってきた!
大相撲能登場所

★その他の番組: 6:00～ラジオ体操、7:30～まちむらNOW(金土日は休)、8:00～農政番組(土日は休)、9:00～のびのびかんたんみんなて体操、9:30～里からの便り(金土日は休)、12:00～J A番組(土日は休)、15:00～のびのびかんたんみんなて体操
★「のどほっとらいん」はインターネットでも同時配信しています。能登町ホームページからご覧ください。
★番組と番組の間の時間には文字放送「テレビかわら版」でさまざまな情報をお伝えしています。



04



02



03

歓声

01 横綱白鵬と大関琴光喜による結びの一番。土俵際の投げ合いを白鵬が制して貫禄の勝利。
 02 「ちびっ子わんぱく相撲」で地元小学生が3人がかりで大関魁皇に挑む。
 03 子どもたちを担ぎ上げたり、土俵の上で踊ったり力士のパフォーマンスに会場は笑いに包まれた。
 04 中学生は1対1の勝負。振り回されたりしながらも、最後には力士を投げ飛ばす一幕も。

Grand Sumo Autumn Tour in NOTO



09



05



08



07



06

感動

05 会場入口で行われた握手会で色紙にサインをする高見盛。6人の人気力士が交代でサインや握手に応じた。
 06 相撲の決まり手と禁じ手をおもしろおかしく披露する初切。まずはスキップしながら張り手の応酬。
 07 行事の最高位「木村庄之助」が結びの一番を取り仕切る。
 08 取組の最後に披露され能登場所を締めくくった弓取式。
 09 会場の様子を見学に来た内浦保育所園児。地元出身の寺下を囲んで記念撮影。

貫禄

横綱相撲

● 巻末特集
大相撲能登場所

16.Oct.2008 / 内浦体育館

能登 登で47年ぶりとなった大相撲の秋巡業「大相撲能登場所」が、10月16日に内浦体育館で盛大に開催されました。能登場所には横綱、大関をはじめ、地元力士など総勢約260人が来町しました。午前5時30分ごろから稽古が始まり、11時からちびっ子わんぱく相撲、そのあと序二段から順に取組が披露されました。

取組の間には初切、相撲甚句、檐太鼓打分、横綱網締実演など巡業ならではの催しも観客を楽しませました。

満員御礼となった会場には早朝から約2500人が訪れ、力士と触れ合い、取組を観戦しました。特に石川県出身、能登町出身の地元力士が土俵に上がると、大きな拍手が沸き起り温かい声援が送られました。